

平成 25 年度（2013 年度）第 1 回池田市図書館協議会会議録（要録）

日時：平成 25 年 6 月 30 日（日）午前 10 時～12 時 00 分

場所：池田市立図書館 2 階会議室

出席者：（委員）石田会長、岡村副会長、牛嶋委員、尾上委員、彭委員、丸山委員、
山田委員、上垣委員、岡部委員、奥波羅委員、
（事務局）榊野図書館長、東本石橋プラザ館長、他職員 3 名

傍聴者：なし

- 議題 1. 図書館における指定管理者制度の導入について
伊丹市立図書館南分館視察報告
2. 指定管理者制度についての研修会

※傍聴については 1 のみとなります

<会長挨拶>

会長 それでは、本日は 2 部構成とさせていただきます。第 1 部は、先日近隣図書館を視察しましたので、岡部委員より報告をお願いします。

<岡部委員より報告>

会長 他に参加した方より報告や感想はございますか。

委員 今回視察した図書館のように分館だけに指定管理者制度を導入する方法もあります。全館に導入してしまうと小学校などの他の機関との連携が難しくなってしまいますので、一部だけ指定管理にしてみるのも良いかもしれません。また、スタッフについては、今後は正職員だけでなく子育てが終わった主婦などがアルバイトとして働くことも視野に入れて育成していかなければならないでしょう。

委員 これからの図書館の在り方として、複合施設に設置されれば様々な施設と連携し易くなり、最大に機能が発揮できるように思いました。

会長 他の委員さんより質問はございますか。

委員 視察先の図書館では、年間35件の行事を開催していますが、池田市立図書館の行事数はどのくらいありますか。

事務局 視察先の図書館がどのような形式で件数を取っているかは分かりませんが、同じ行事を1回として数える場合は、池田市立図書館では約20件になります。

委員 報告書では、有償ボランティアでおはなし会を行っているとなっていますが、指定管理者制度を導入したから有償になったのでしょうか。

委員 詳細は不明ですが、ボランティア活動が指定管理者制度に馴染むのかどうかは常々疑問にはなります。

委員 有償ボランティアといっても、実際は遠くから来てもらう場合の交通費程度を支払っている場合もありますので、内容を確認する必要があるでしょう。

委員 指定管理者に管理運営上の目標を具体的数値で提出させるという方法は、数字で表れる部分ばかりが評価の対象になってしまい、その他の業務に対する評価が疎かになるのではないのでしょうか。

事務局 学校図書館との連携などを管理運営上の目標に掲げられてしまった場合、民間の業者にとっては実現するのがとても難しい問題だと思われまます。

会長 他に質問やご意見はありますか。

委員 視察先である京阪神の図書館は広域利用が進んでいるので、北摂の連携にも参考になるのではないのでしょうか。

事務局 3市2町の広域利用が順調に増加していますので、参考にしたいと思います。

会長 他にご意見はございますか。

委員 公民の連携、民間の活用が時代の流れになっていますので、図書館の指定管理者として民間が請け負うことに必ずしも反対ではありませんが、公が民に対する姿勢に疑問があります。現状をみますと公は丸投げで民に業務を委ねるだけで、チェックで管理はするものの、請け負った業者の経営が苦しくても協力をしていない場合が多いのではないのでしょうか。新聞でも話題になっている武雄市図書館では蔦屋が運営していますが、市長が積極的にバックアップすることで良好な関係

が築けているように見受けられます。

委員 武雄市図書館は確かに話題性があり、利用者数や貸出冊数、開館時間などの表に出てくる数字ばかりが取り上げられていますが、実際のところ問題点も多数あります。重要なのは市民の求めている情報が十分に提供されているかなどの数字には表れない部分ですので、この点をどのように評価していくかが、大きな課題であるといえます。

会長 それでは、次回以降は答申に向けて皆様の意見をまとめる段階に移りたいと思いますので、次回は各々ご意見をお聞かせください。それでは本日はこれにて閉会といたします。次回は7月28日開催といたします。